

小国地域 稲作だより

No.5

必達!! 1 等級比率 95% 収穫編

H27.8.20

今年は気温が高く推移していることから、基部未熟粒や胴割粒の発生が懸念されます。刈り遅れに注意しましょう。



1 収穫期の予想

- ・収穫期は高温により**やや早まる見込み**です。コンバインや乾燥機の清掃等の準備は遅れずに行ってください。
- ・ほ場の状態や今後の天候により収穫適期は変動します。**穂の黄化割合を実際に確認**し、適期に収穫をしましょう。
- ・収穫適期は、籾の85~95%が黄色になった頃（この頃の穂の様子は右図）です。
- ・出穂後の積算気温から見た収穫予想は下記のとおりです。

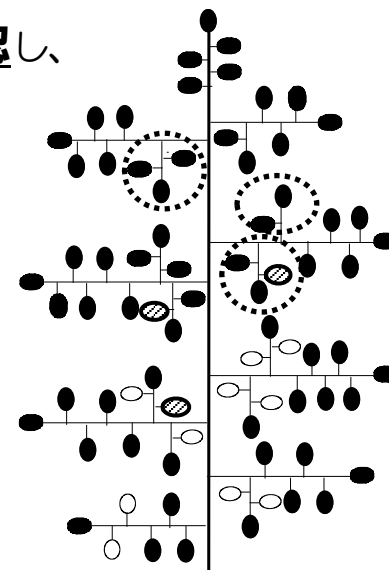
◎こしいぶき（田植日5月7日）

出穂期：7月25日 **収穫めやす：8月29日**

◎コシヒカリ（田植日5月10~15日）

出穂期：8月3日 **収穫めやす：9月9日**

〔8月18日現在の収穫期予想（気温は17日までは長岡アメダスデータ実測値、18日以降は平年値で積算）コシヒカリは950℃、こしいぶきは925℃となる日で収穫期を予想。〕



[収穫適期の穂の状態]

- 黄化籾
- 黄化直後の籾
- 緑色籾

2 収穫までの水管理

- ・**飽水管理（田面を乾かさない水管理）を出穂30日後まで継続**して、地力窒素の発現と根の活力維持を図り、下葉の枯れあがり・倒伏・品質低下等を防止しましょう。
- ・高温下での長時間の湛水は根腐れにつながりやすいため、「**細目な灌水**」を心掛けましょう。
- ・コシヒカリでは、**取水期間終了直前に最終灌水**を行いましょう。

（注）高温やフェーンが予想されるときは、急激な蒸散による高温障害（白穂、変色籾や乳心白粒等）が発生するので、湛水に努めてください。

3 収穫作業の注意点

- ・**胴割粒の発生を防ぐため、刈り遅れに注意**しましょう。
- ・異物や他品種の混入を防ぐため、下記の点に注意しましょう。
 - 雑草種子混入防止：**収穫前に抜き取り除去**を行いましょう。
 - 土・石の混入防止：倒伏した場合は、一定方向刈りで株抜けを減らしまししょう。
 - 他品種の混入防止：品種切り替え時は、コンバインや乾燥機などをよく清掃しまししょう。

1000粒中3粒の
異物混入で2等に！

4 JA 柏崎 乾燥調製施設 荷受け日程

施設名	TEL	こしいぶき	コシヒカリ
小国 CE	95-4171	9/1~9/11、9/14~	9/9~

※搬入の際は、道路交通法の遵守と安全対策を行い、事故等に十分気をつけてください。

※その他不明な点は各施設へお問い合わせください。

5 乾燥作業の注意点

①正確な水分測定

- 乾燥機の自動水分計が17%程度になったら随時サンプルを取り、手持ちの水分計で測定しながら、**適正水分の14.5%～15.0%に仕上げ**ましょう。
- 水分計は使用前に点検し、**玄米の温度が常温になったら、青米や未熟米を除いた整粒で測定**しましょう。

②胴割米の発生防止

- 胴割粒の発生と食味の低下を防ぐため、**急激な乾燥は避け**ましょう。
- 粳水分にあわせて送風温度・時間を変えましょう。

生粳は変質しやすいので、
収穫後はなるべく早く
乾燥機に張込み、通風を！

6 調製作業の注意点

①適正な粳すり作業

- 穀温が高いと粳殻のムケが悪くなるので、**粳すりは粳の温度が常温近くまで下がってから**行いましょう。
- ゴムロール間隔は狭すぎると肌ずれを助長するので、0.8～1.2 mmを基準にしましょう。また、ゴムロールの片減りやムラ減りにも注意しましょう。
- 流量が多いと粳すり・選別が悪くなります。**調製時の粳の流量を適正に調整**してください。
- 品種の切り替え時は、清掃とロール幅等の調整を再度行いましょう。

作業ミスによる
格落ちを減らしましょう！

②正確な量目の測定

- 計量器は清掃と点検を行い、置き場所の水平と安定を確認してから使用しましょう。
- 検査時の皆掛重量は**紙袋 30.5kg・フレコン 1030.5kg（いずれも風袋込み）**です。
- 袋詰め後は、品質低下と乾燥防止のため、直射日光を避けて保管しましょう。

7 土づくり等

- 稲わら等の秋すき込みは、**地温の高い10月20日頃までに、5～10 cmの「浅うち」**で行い、わらの分解を促進させましょう。乾きにくいほ場では、ほ場の中央部だけでも秋すき込みを行いましょう。
- 土壌分析結果を参考に、りん酸、けい酸が不足しているほ場では、土づくり資材を積極的に活用しましょう。（下表参照）
- 塊茎で増える雑草（オモダカ、クログワイ等）の発生が多いほ場では、稲刈り後の除草剤を検討しましょう。

【土づくり資材（例）】

用途	資材名	散布量（10a）
土づくり	牛ふん堆肥	500kg
総合土づくり	JA 柏崎専用土づくり肥料	40～60kg
有機質	おぐに有機α	60～80kg
けい酸	粒状ケイカル	60～120kg
りん酸	苦土重焼燐	20～40kg
けい酸+りん酸	粒状熔燐 20	40～60kg

異常気象に負けず、
高品質・良食味米を
生産するためには、
土づくりが重要です！

農業機械の安全使用 ～コンバインへの巻き込まれ・転落転倒事故に注意！～

- あせりが事故につながります。時間に余裕を持った作業スケジュールを組みましょう。
- 修理や点検などは、必ず機械のエンジンを停止してから行いましょう。

No.5

次回発行日：12月中旬頃
H27年総括

柏崎農業協同組合

【お問い合わせ先】

JA 柏崎営農指導課 21-2095
JA 小国支店 95-2001

長岡農業普及指導センター
小千谷分室 83-0821